

TAKE FREE / ご自由にお取りください。

Vol. 02

Seed CSR Letter



CSRLレポート

シードが行った活動のご報告！

アイメイト（盲導犬）と家族の物語

アイメイトを見守るホテルの旅

シードのECO

Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト

公益財団法人アイメイト協会概要

Photo by 内村コースケ



10/11 第18回ドナーファミリーの集い® & ラン・フォー・ビジョン®
角膜移植についての啓発イベントに参加しました。

「角膜の寿命は200年とも言われています。角膜は、角膜移植を受けた方の目となって生き続けます。」という言葉がとても心に残りました。

新たな光が次へとつながっていく…絆！

CL営業部 関西I 及川 智仁佳

10/17 出前授業 at 川崎市立井田中学校
保健委員の生徒さん達へ、目の構造やコンタクトレンズについての出前授業を行いました。

出前授業で学んだことをもとに、目の大切さを題材にした劇を、生徒さん達が文化祭で発表してくれました。完成度の高さに思わず拍手！

CL営業部 首都II 平井 和義



10/18 第39回アイ・メイト・デー
アイメイト協会様 主催

11/1 リーダーシップ実践トレーニング
東京青年会議所文京区委員会様 主催

目指せ！グローバル！
アイメイトとの関わりや、育成プログラムに、鴻巣市合併10周年！

中山道鴻巣宿 鴻巣御殿御参行列 中山道鴻巣宿鴻巣御殿御参行列 実行委員会様 主催

海外事業部 金ハズル

11/22~11/26 **1/11~1/16**
ベトナムでの啓発活動
急速な経済成長をとげているベトナム。シードもコンタクトレンズを出荷していますが、コンタクトレンズの処方や使用方法についての知識はまだ十分とはいえない現状です。ただ商品を販売するのではなく、「ベトナムの方々に、コンタクトレンズを安心して安全に使用してもらいたい。」そんな思いから、啓発活動の一環として、ベトナムの国立眼科病院と協力し、定期的に研修会を開催しています。

CSRLレポート

シードが行った活動のご報告！
2015.10~2016.3



12/24 鴻巣市子供会様工場見学&実験教室
鴻巣市の子供会のみなさんを、鴻巣研究所にご招待しました。コンタクトレンズについての説明の後、実際に製造している現場を見学してもらいました。実験教室では、ドライレンズと言われる硬いレンズに、水を含ませる膨潤という工程や、スライム作りを体験！楽しそうな子供たちの笑顔が嬉しかったです。さらに、後日届いたお礼のお手紙に、社員一同感激しました。

こんな元気になる手紙をいただけるなんて！！

みんな真剣です。

感！動！

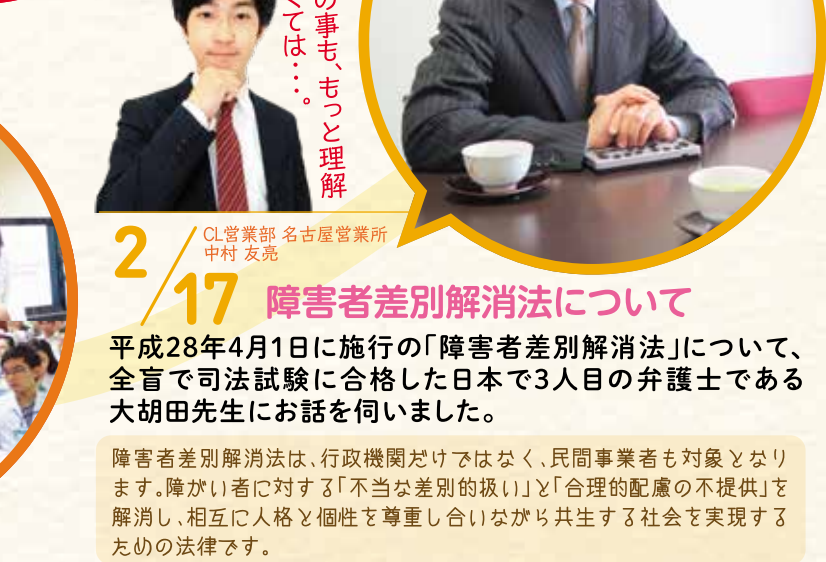
開発部 材料開発室 渡邊 靖香 技術部 成形技術チーム 宮下 弘樹

法律の事も、もつと理解しなくては…。

CL営業部 名古屋営業所 中村 友亮

2/17 障害者差別解消法について
平成28年4月1日に施行の「障害者差別解消法」について、全盲で司法試験に合格した日本で3人目の弁護士である大胡田先生にお話を伺いました。

障害者差別解消法は、行政機関だけでなく、民間事業者も対象となります。障がい者に対する「不当な差別的扱い」と「合理的配慮の不提供」を解消し、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するための法律です。



シードのECO 廃材のリサイクル (鴻巣研究所より)

なぜプラスチックをリサイクルすると、ECOなのでしょう？
それは、プラスチックの主原料が石油だからです。資源には限りがありますが、日常生活における石油製品の割合はとて大きく、今やなくてはならないものになっています。1970年代に、原油の供給逼迫と価格高騰の景況を受け、トイレトペーパーや洗剤など、石油製品の買い込みが社会現象となりました。「オイルショック」のことを、歴史の教科書等で学んだ人も多いのでは。

シードでは、コンタクトレンズを成形する型としてプラスチックを使用しています。限りある資源を大切に使うため、使用後はその廃材を、種類や純度に応じて工場内外で最適な再利用を選択し、粉末石炭の計量スプーンやゴミ箱などに生まれ変わらせています。また、研究所内で使用したゴム手袋も、養生テープの粘着剤として再利用しています。

シード鴻巣研究所では、環境に配慮した技術と設備を備え、企業活動を通じた地球環境保全にも積極的に取り組んでいます。

Pureな愛をありがとうプロジェクト
公式ブログより

東洋大学のインターン活動に協力！
インターン生として東洋大学社会学部の学生さんを受け入れました。学生さん達はシードのCSR活動に参加し、イベントレポートやそれぞれが感じたことをシードHP上の『Pureな愛をありがとうプロジェクト公式ブログ』に寄稿してくれています。フレッシュな感性に触れて、私たちも改めて啓発活動の大切さを感じました。また、12/24に開催した鴻巣市子供会工場見学&実験教室では、打合せから参加し、当日も運営側として子供たちへの説明や、工場見学の引率など大活躍でした。その様子も、もちろんブログに掲載しています♪

みんなの活躍は、コチラ！

技術部 製造技術チーム 宮下 拓也 総務部 技術総務グループ 赤羽 真由美

Thank you!

Pureな愛をありがとうプロジェクト
アイメイト(盲導犬)と家族の物語
—繁殖奉仕—

アイメイトは、繁殖奉仕と呼ばれるボランティア家庭で産声をあげます。母犬を預かっている家庭の場合、普段は特別なことはなく家族として愛情を注いでいるのですが…妊娠・出産となると一大イベントに！母犬の体調を気遣い、元気な仔犬の誕生を願います。そして、無事に仔犬が生まれてくる瞬間が何より幸せなのだろう。授乳期には母犬が十分な栄養をとれるように配慮もします。

仔犬の名前の候補を考えるのも繁殖奉仕です。将来、使用者とペアになった時、たまたま周囲に居合わせた人の名前と同じにならないよう和名は避け、ちょっと変わった名前を付けるようにしているそうです。すべての名前には、繁殖奉仕家庭の愛情がたっぷりこめられています。



アイメイトを見守るホテルの旅
with EYEMATE 1957

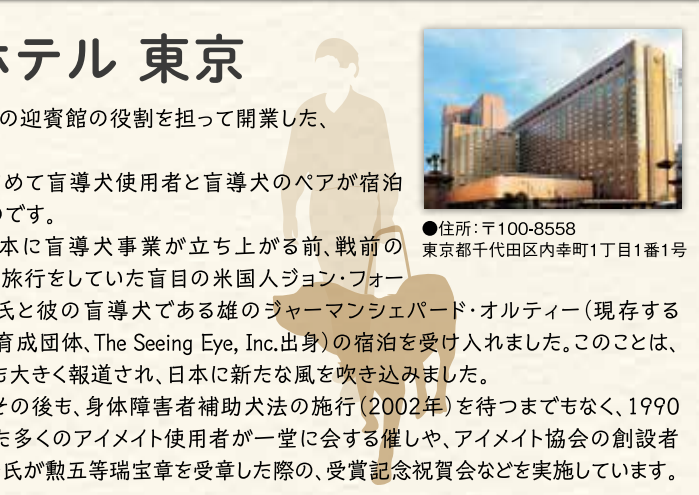
帝国ホテル 東京
1890年に日本の迎賓館の役割を担って開業した、「帝国ホテル」。

実は、日本で初めて盲導犬使用者と盲導犬のペアが宿泊したホテルなのです。

それも、まだ日本に盲導犬事業が立ち上がる前、戦前の1938年に世界旅行をしていた盲目の米国人ジョン・フォブス・ゴルドン氏と彼の盲導犬である雄のジャーマンシェパード・オルティエ（現存する最古の盲導犬育成団体、The Seeing Eye, Inc.出身）の宿泊を受け入れました。このことは、当時の新聞でも大きく報道され、日本に新たな風を吹き込みました。

帝国ホテルはその後も、身体障害者補助犬法の施行（2002年）を待つまでもなく、1990年代に行われた多くのアイメイト使用者が一堂に会する催しや、アイメイト協会の創設者である塩屋賢一氏が勲五等瑞宝章を受章した際の、受賞記念祝賀会などを実施しています。

●住所：〒100-8558 東京都千代田区内幸町1丁目1番1号





活動実績

●Pureシリーズの 売上げによる寄付金	平成23年度(7月1日～3月31日分)	3,330,090円
	平成24年度	5,356,943円
	平成25年度	6,692,989円
	平成26年度	7,117,878円
	累計	22,497,900円
●株主優待による寄付金	平成26年度	1,450,000円
	平成27年度	1,193,000円
	累計	2,643,000円
●関連会社であるタワメガネ・シードアイサービスの店舗、 取引先での募金箱設置		



アイメイト(盲導犬)に関する
啓発ポスター



寄付への感謝状



アイメイト募金箱

Pureな愛をありがとうプロジェクトとは…?



<http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>

視覚障がいはいは情報障がいと言われています。目からの情報が得られない
為に、歩行に不自由をきたしますが、目の役割を担って視覚障がいの方の
歩行、ひいては社会参加を助けるのがアイメイト(盲導犬)です。視覚障がい
の方は、アイメイトとともに、あたかも目を得たかのように1人で自由に外を
歩行します。

「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」はそんな「見える」を、コンタクト
レンズを通じてサポート。売上箱数に応じた寄付を行うことで、私たちが
コンタクトレンズを装用して「見える」状態になると同時に、視覚障がいの方
の「見える」もサポートしていくのが目的です。

Pureシリーズ

1日使い捨て
ソフトコンタクトレンズ

シート1dayPure



うるおい感がさらにアップした、
安心品質の国産ワンデー。
承認番号: 22100BZX00759000

乱視用1日使い捨て
ソフトコンタクトレンズ

シート1dayPure



独自のデザインで見え方スッキリ。
心地よさにこだわった国産乱視用ワンデー。
承認番号: 22100BZX00759000

遠近両用1日使い捨て
ソフトコンタクトレンズ

シート1dayPure



遠くと近くの自然な見え方を追求した
プレミアム国産ワンデー。
承認番号: 22100BZX00759000

2週間交換
ソフトコンタクトレンズ

シート2weekPure



うるおい感がさらにアップした、
国内一貫生産2week。
承認番号: 22500BZX00276000

遠近両用2週間交換
ソフトコンタクトレンズ

シート2weekPure



手元から遠くまで、
自然でクリアな視界を気軽に実現。
承認番号: 21500BZX00587000

一人一人のユーザーの声を大切にしながらより多くの方々に「見える」をお届けできるよう、国内製造メーカーとしてスペックNo.1を目指し、「見える」をサポートします。

コンタクトレンズは高度管理医療機器です。必ず眼科医の検査・処方を受けてお求めください。ご使用前には必ず添付文書をよく読み、正しくお使いください。

公益財団法人 アイメイト協会 概要

代表理事: 塩屋 隆男

所在地: 東京都練馬区関町北5丁目8番7号

事業内容: アイメイト(盲導犬)育成、視覚障がい者の歩行指導等を通じた視覚障がい者の自立支援。

「アイメイト」とは

アイメイト協会出身の盲導犬。「私の愛する目の仲間」という意味が込められています。



アイメイト協会
ロゴマーク

歴史と
実績

1957年に日本初の国産盲導犬第1号「チャンピイ」を育てた塩屋賢一氏が創設。東京都内(23区)にありながらも、
全国の視覚障がい者にアイメイトとの歩行を指導。卒業実績は1,291組にのぼります。
(2016.3.31現在・使用者とアイメイトのペアを1組と数えています)

<http://www.eyemate.org/>



株式会社 シード

〒113-8402 東京都文京区本郷2-40-2 <http://www.seed.co.jp/>
株式会社シード 経営企画部 / TEL: 03-3813-1650 / Mail: info-ir@seed.co.jp